

器具形名

- お客様へ お買い上げありがとうございます。正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。本書は必ず保管してください。
- 工事店様へ この説明書は必ずお客様へお渡しください。

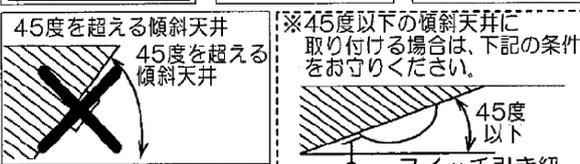
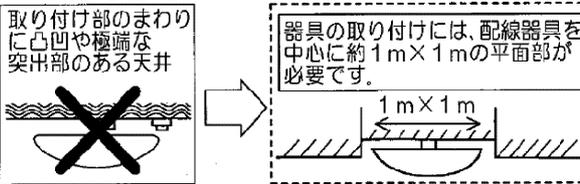
■安全上のご注意

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

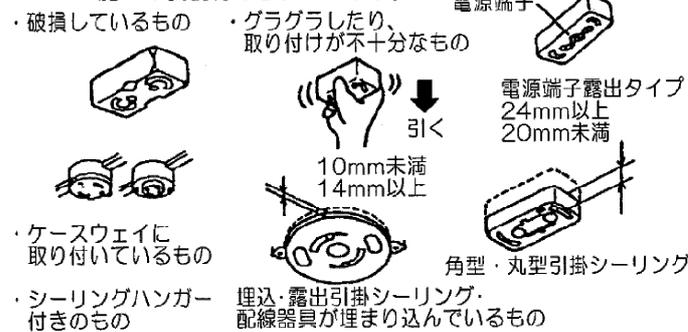
警告

- 次のような、場所には取り付けないでください。この器具は天井取り付け専用です。指定以外の場所には器具が取り付けられない場合や、取り付けられた場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。



- 傾斜方向の下側にスイッチ引き紐側がくるように取り付けください。
 - 引掛シーリングボディに器具の荷重が加わらないように本体を本ねじ(別売)で必ず固定してください。
- 取付禁止

- 次のような、配線器具には取り付けないでください。火災・感電・落下してけがの原因となります。次のような場合は配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。(※配線器具等の工事に関しては、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。)



※配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

- 器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。

改造 火災・感電・落下してけがの原因となります。

- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。

可燃物 火災の原因となります。

- 調光器(当社商品名 コントルクスなど)による調光使用はできません。

調光器 破損や発煙の原因になります。

注意

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。

- 屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。

湿気禁止 この器具は非防水です。火災・感電の原因となります。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。

接触禁止 高温になっています。やけどの原因となります。

- 温度の高い場所では使用しないでください。

暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。

高温禁止 この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。

- 交流100V(±6V)正弦波以外の電圧で使用しないでください。定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。
- 天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)

- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

■各部のなまえ

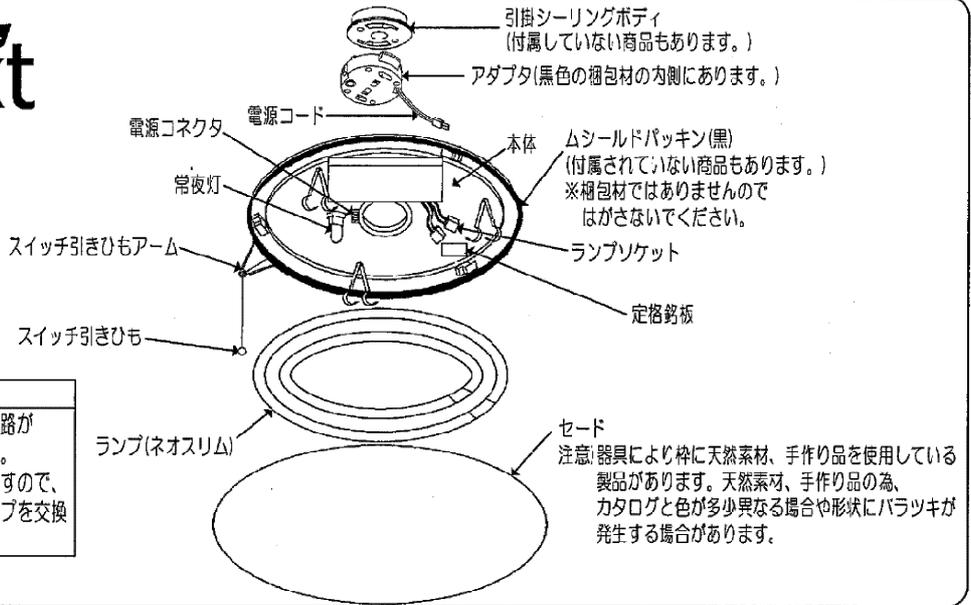
●この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

スリムNext

- インバーター
- 虫の入りにくい構造

ランプ寿命について

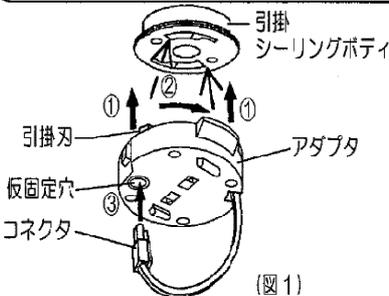
- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切つてすみやかにすべてのランプを交換してください。



■器具の取り付けかた

※器具取り付けの際は必ず電源を切ってください。

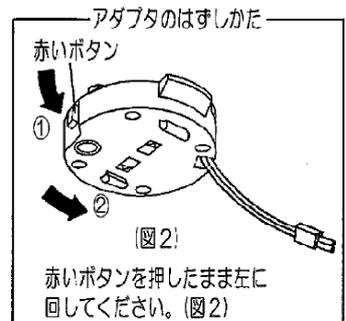
1.天井の引掛けシーリングボディにアダプタを取り付けてください。



- ①引掛けシーリングボディへアダプタの二本の引掛刃を挿入します。(図1)
- ②“カチッ”と音がするまで右に回します。(図1)
- ③電源コネクタを仮固定穴に挿入します。(図1)

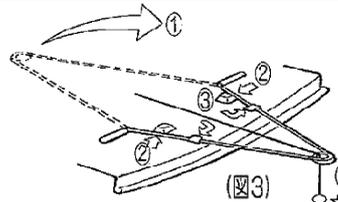
⚠ 注意

赤いボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認してください。アダプタの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。



2.スイッチ引きひもアームをセットしてください。

- 本体からスイッチ引きひもアームをセットします。(図3)
- ①本体内側にセットされているアームを外側に折り返してください。
 - ②折り返し後、アームをつまんでアーム引掛ダボに確実に引っ掛けてください。
 - ③アーム引掛ダボにアームが引っ掛からないまま操作するとセード落下の原因となります。
 - ④引きひもを引き通常に操作ができることを確認してください。

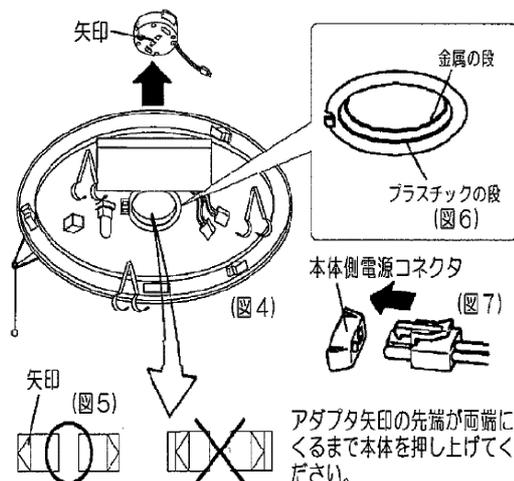


3.本体を取り付けてください。

- 注) 器具本体裏のスポンジは、梱包材ではありません。はがさないでください。(天井面に器具を取り付けるための緩衝材です。)
- ①本体の中央寄りを手で支え、アダプタとの位置を合わせて本体をまっすぐに押し上げます。(図4)
 - ②本体固定時、アダプタ矢印の先端が両端にくるまで押し上げてください。(図5)

⚠ 警告 落下・感電・火災のおそれあり。

- 器具本体は確実に取り付けてください。取り付けが不完全だと落下してけがの原因となります。
- 電源コネクタを差し込んだあとは、本体を回さないでください。本体を回すと電源コネクタが破損し感電・火災の原因となります。

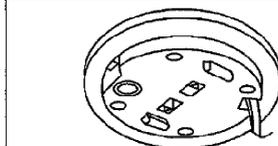


JIS C8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングボディに取り付けできます。

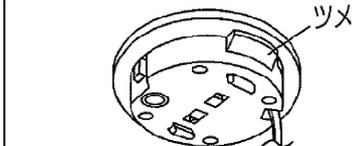
薄いタイプの場合 (高さ約11mm)



厚いタイプの場合 (高さ約22mm)



器具本体を1段階押し上げてアダプタのツメを金属の段に取り付けてください。(図6)
※アダプタのツメは見えません。

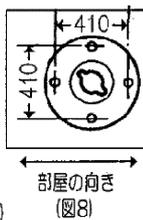


器具本体をアダプタのツメが両方見えるまで2段階押し上げてプラスチックの段に取り付けてください。(図6)

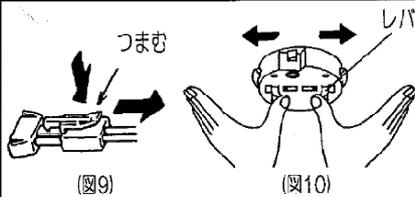
器具本体がガタガタしたり、簡単に回転する場合は、正しく取り付けいていません。再度器具の取り付けを行ってください。

- ③アダプタ電源コードのコネクタを本体側電源コネクタに差し込みます。抜けないことを確認してください。(図7)

本体を取り付けた際、(図8)のノックアウトを部屋の向きと平行に合わせてください。本体を取り付けた後、本体が安定しないときは(図8)のノックアウトを利用して木ねじ(別売)でとめてください。



本体のはずしかた



電源コードのコネクタを電源コネクタからはずします。コネクタをつまみながら引き抜いてください。(図9) 両手で本体を上へ押しながら中央にあるアダプタのレバーを矢口方向に押しながら本体をはずしてください。(図10) 本体は必ず両手でやさながらはずしてください。本体をおさえないで本体をはずすと本体が落下してけがの原因となります。

4. ランプを取り付けてください。

- (1) 本体に径の大きいランプから順に取り付けます。
 ① ランプをランプソケットの位置に合わせてランプホルダーにランプ取り付けます。(3箇所)
 ② ランプソケットをランプに取り付けます。

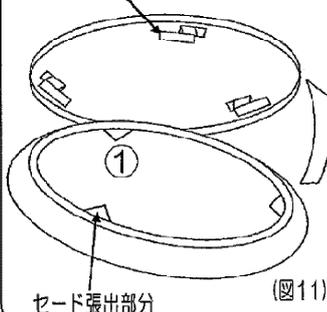
ランプのはずしかた
 ランプ径の小さいランプからはずしてください。

⚠ 注意

ランプをソケットに確実に取り付けてください。取り付けが不十分ですと、点灯しなかったり火災の原因となります。

5. セードを取り付けてください。

セード取付金具



- 注) ムシールドパッキン付の商品は、ムシールドパッキンをはがさないでください。
 ① セードの張出部分をセード取付金具とセード取付金具の間にセットしてください。(図11)
 ② セードを持ち上げます。(図11)
 ③ “カチッ”と音がするまで、セードを右に回してください。(図12)
 ④ セードを軽くを引っぱってはずれないことを確認してください。(図12)

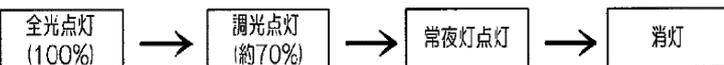
⚠ 警告

セードを本体に確実に取り付けてください。全てのセード取付金具にセードが取り付けられたことを確認してください。取り付けが不十分ですと、落下してけがの原因となります。

セードのはずしかた
 “カチッ”と音がしたあとセードがとまるまで左に回してください。

■ 器具の使いかた

スイッチ引きひも操作による点灯順序



スイッチ引きひもを引くと、左図の順序で器具の点灯状態が切り替わります。

※ プルススイッチ操作を行う際、本体のガタつきが気になるときは、市販のねじで本体を固定してください。また、プルススイッチ操作を行う際、引きひもがセードに当たらないように真下に引いてください。

■ 故障ではありません

- 冬場など、周囲温度が低い時、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの収縮がおこり、“ピシ・ピシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されると雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約8~10年です。
- 電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で一度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。

■ ランプ寿命について

- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかにすべてのランプを交換してください。

■ お手入れのしかた

● 常に明るく安全に正しく使うために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れ(ホコリや虫など)は、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。
- 木や布セードのホコリは、ハケやブラシで落としてください。
 (ご注意) ■ ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。
 ■ 器具により天然素材の和紙を使用している製品があります。シワ・タルミがある場合はそのままご使用ください。和紙がへこんだ場合は、その部分に霧状の水をかけてください。乾燥することによって復元します。

⚠ 注意

- ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

■ランプの交換

●ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。ランプ交換の際は、適合ランプ(東芝蛍光ランプ・ネオスリム)をご指定ください。

■仕様

器具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	適合ランプ
47W形	AC100V	50/60Hz共用	46W	FHC20 FHC27 常夜灯 100V5W
54W形	AC100V	50/60Hz共用	50W	FHC20 FHC34 常夜灯 100V5W
61W形	AC100V	50/60Hz共用	55W	FHC27 FHC34 常夜灯 100V5W

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

受付時間：365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日